

栃木県広域消防応援等計画南東ブロック合同訓練を実施しました



訓練の概要

令和7年11月21日（金）、東日本旅客鉄道株式会社 小山車両センター様の協力のもと、南東ブロックを構成する石橋地区消防組合、小山市消防本部、芳賀地区広域行政事務組合消防本部の3消防本部合同で実施しました。

走行中の列車内での放火による火災および多数傷病者の発生を想定し、大規模な複合災害に対応するための連携を確認しました。



訓練の成果と確認事項

東日本旅客鉄道株式会社との連携を基軸とし、以下の重要な活動手順について確認・確立することができました。

1 初動連携・情報伝達

JR 東日本からの緊急停止・状況報告から、被災地消防本部（石橋消防）への第一報に至るまでの迅速な情報伝達と共有。

2 広域応援体制

多数傷病者事案発生時の小山消防による応援要請・調整、および芳賀消防を含む応援隊の迅速な出動体制。

3 現場活動

現場指揮本部の設置と運営、軌道上の安全確認を経た後の消防隊による消火・救助活動、および応援隊との連携によるトリアージ（傷病者の重症度分類）から医療機関への搬送までの円滑な流れ。



今後の取り組み

本訓練を通じて、各機関の役割を再確認し、大規模災害時における迅速かつ効果的な対応能力を向上させることができました。今後も、関係機関との一層の連携強化に努めてまいります。

